

令和5年度 一般社団法人筑紫野市体育協会 定時代議員総会

6月9日（金）、市勤労青少年ホームにて、「令和5年度一般社団法人筑紫野市体育協会定時代議員総会」を開催いたしました。

代議員は、議会やコミュニティ運営協議会、社会教育委員の会、そして、体育協会加盟団体から選出された35名が出席し、令和4年度の事業報告、決算報告が審議され、承認されました。

令和4年度は、新型コロナで利用者も減少していましたが、徐々に感染前に戻って指定管理施設で延174,711人が活動されています。

スポーツは、心身の健全な発達や青少年の健全育成、市民の健康・体力づくり、交流による地域づくり、そして夢や感動を与えるなどの大きな力がありますので健康で文化的な社会生活を営む上で欠くことのできないものとなっています。

スポーツが社会的な信頼を得て発展していくためには、スポーツの価値やスポーツの力を高め、社会に認知されていくことが必要であると考えています。

ガバナンス（統治）の強化やコンプライアンス（法令遵守）の徹底を行いながら、組織強化を図っていくために今後とも役員はじめ職員で邁進していきたいと思えます。

今後も本協会は、協力団体や加盟団体とともにスポーツ・武道の振興に努めて参りますので、市民の皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

